

三重県内の消防広域化の状況について

1 現 状

平成20年3月に策定した「三重県消防広域化推進計画」に基づき、広域化の第一段階である8ブロックの実現に向け、単独消防本部の2ブロックを除く6ブロックにおいて、市町と協議しながら広域化に向けた取組を進めています。

【平成22年度の取組状況】

①四日市・菟野ブロック

- ・消防広域化研究会の開催
研究会：2回
専門部会：6回

②鈴鹿・亀山ブロック

- ・消防の諸課題に関する勉強会に向けた調整

③伊賀ブロック

- ・広域消防運営計画策定委員会の開催
委員会：2回
専門部会：27回

④伊勢志摩ブロック

- ・消防防災研究会の開催
研究会：1回

⑤松阪・紀勢ブロック

- ・消防の諸課題に関する勉強会に向けた調整

⑥東紀州ブロック

- ・消防のあり方勉強会の開催
専門部会：2回

- * 委員会:消防関係者や学識経験者等を委員として広域化に向けた協議や検討を行う。
- * 研究会:消防本部が広域化等について研究を行う。
- * 勉強会:広域化に限らず消防における諸課題について意見交換を行う。
- * 専門部会:委員会、研究会及び勉強会の下部組織として、テーマごとに課題の抽出や検討を行う。

2 今後の取組

国の定める期限（平成24年度末）まで、各ブロックにおいて進められている取組の状況に応じて引き続き支援していきます。

本県における広域化対象市町の組合せ

